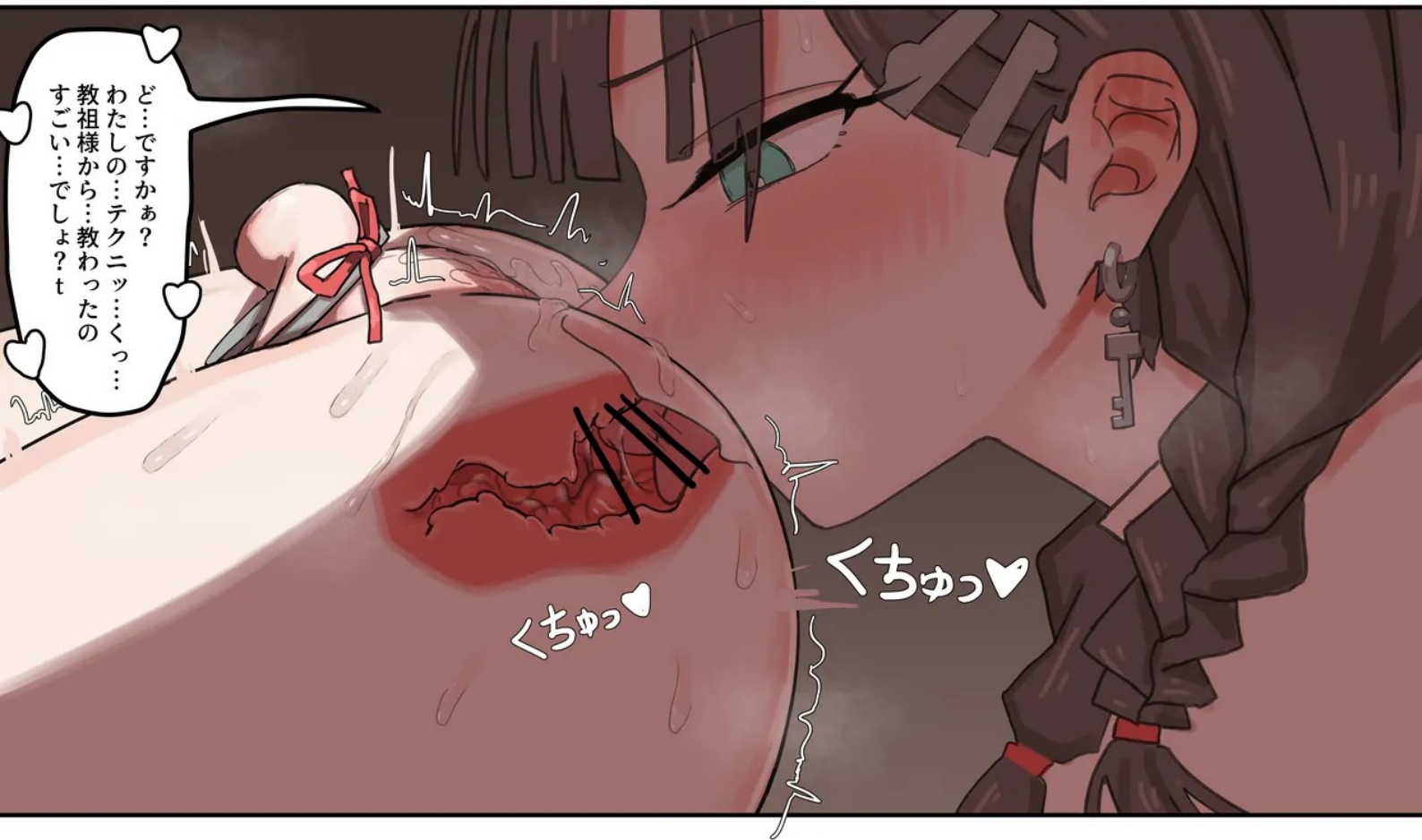


せっか…だからあ…わたし…お尻をぺろっ…舐めてあげる、ね。



ど…ですかあ？  
わたしの…テクニツ…くっ…  
教祖様から…教わったの  
すごい…でしょ？！

くちゅっ♡

くちゅっ♡

次はパイプの登場です...♡  
これで気持ち良くしてあげますね♡

それって、ちょっと大きすぎない？

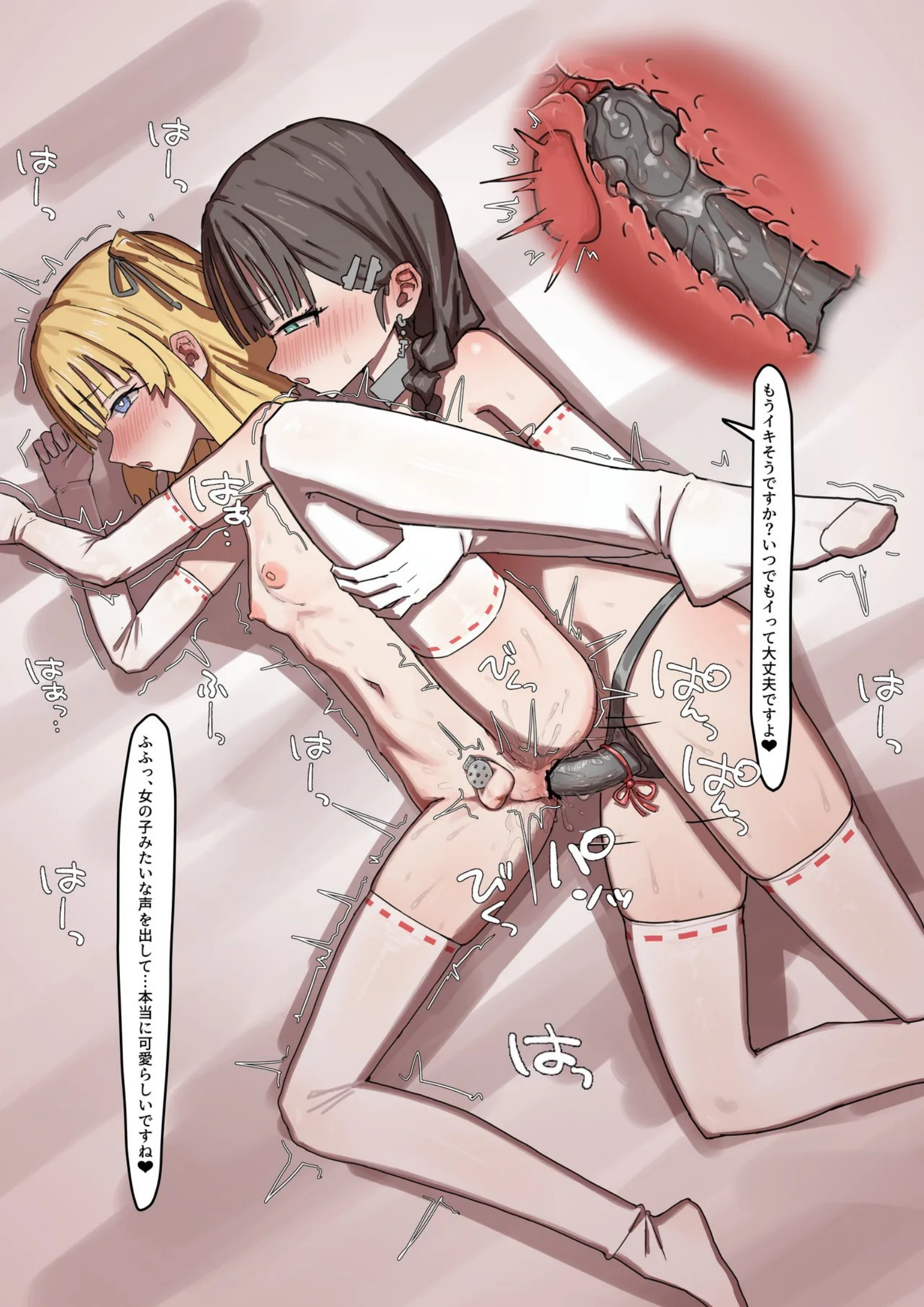
え？ふふっ、それでも小さいほうですよ  
私なんて普段  
これの二倍くらいのサイズを使っていますから。

これからもずっと私と一緒にいたいのなら...ね？  
私みたいに、教祖様の立派なものを受け入れられるように  
少しずつ頑張ってくださいね♡

ほ...僕...その...頑張ってみる...







もうイキそうですか？いつでもイって大丈夫ですよ♥

ふふっ、女の子みたいな声を出して…本当に可愛らしいですね♥

はー、  
はー、

はま

はっはっ...

はー、

はー、

はっ  
はっ  
はっ

は

はっ  
はっ  
はっ

はー、

よしよし、よく頑張りましたね

教祖様の素晴らしいものを受け入れられるくらいに…  
これから毎日、しっかり開発してあげますね♥

トロ

トロ